

寺報

龍正寺

日なた 83号

春は

人生の

種まき

日廷



<平成27年 4月>

宝龍会
護持会

春季彼岸中日法要会開催報告



一心にお題目を唱え
先祖供養…



特別供養の方々のお焼香



お焼香
各ご先祖様へ、香りのお供え…



ご先祖の供養を子孫に伝えよう



住職とともに先祖供養について語り合いました。
おいしいぼた餅をいただきました。

往職一言

春になりました。

山の木、野の草が芽を出して来ましたね。

私たち、心も身もなんとなく、うきうきして来ました。暦を見ますと、

4月5日 清明(清浄明潔)の略したもので、物が清らかで明るく生き生きとしている意味です。

4月8日 灌仏会(花まつり) お釈迦様が誕生された降誕会です。灌とは、注ぐという意味で、誕生仏に甘茶を注いでお参りする事から名付けられたそうです。

4月20日 穀雨、百穀を潤す雨の意味です。

この時期は新入園、新入学、新入社員と新しく出発するスタートです。

また暖かくなった春風や小鳥のさえずり、すべての命が息吹季節です。「春は人生の種まき」良い種をまき、どんな苦しい事でも、一生懸命やれば、必ず芽が出て来ると思います。

若くても、老年でも夢と希望に満ちあふれる活力の
みなぎる時期、人生の春です。

私も夢と希望もち前進しています、色々な事にぶつか
りますが、一つ一つ乗り越えた時の感動は良い物
です、

日蓮大聖人御遺文如説修行鈔の中に

「吹風板をならさず 雨壊を砕かす」

とのべられておられます。

愚痴や平変、不満を心に持つことなく頑張って
毎日を送って行けば、心も豊になり、目の前も明
るく、円満な人生が送れるのではないでしょ
うか……………

合 掌

新年度に向けて

暖かい日が続き、過ごしやすいなりましたね。

我が家の子ども達も春休みで、毎日騒がしく過ごしています。

先日、新年度に向けての準備をしました。1年間の作品や日記、テストなどを見返して、成長を感じ、ウルッときたりしながら…。学校で使った学用品を拭いたり、クレヨンなどがなくなると色は補充し、机や引き出しの整理整頓など、まだ「まだ」ノートや雑巾など準備するものは残っていますが、色々やって午前中一杯かかりました。

一番上の娘は、今度中学3年生になります。小学校1年生から毎年、春休みにはやってきました。物を大切に使うこと、1年間の感謝と、新しい学年を気持ち良く迎えるためにも大事なことだと話しながら一緒にやってきました。お陰様で7才離れた弟は、お姉ちゃんが使っていた引き出しをまだ使わせてもらっています。「これは、

お姉ちゃんが小学生の時に使っていた引き出し「ぼよ」と言う。息子はゼツクリした様子でした。

男の子だからか、入学から使用していた筆箱はボロボロに破れています。1年間使ってもらおうと、そのままの状態にしておきました。消しゴムに鉛筆を刺して遊ぶようで、すぐに割れて小さくなり、どこかに無くしてしまうこともよくあります。そのたびに、大切に使うよう諭すのですが、なかなか伝わらず... (⊖) これからも課題です!!

物が溢れている時代ですが、物に感謝する心は、大切に育てていきたいですね。それが、人に対する思いやりの心にもつながって、いく気がします。

春休みの恒例行事をこれからも大切にしていきたいです!!

夢・・・叶う。

この春、念願の心願が成就しました。

介護福祉士国家試験に合格できました。

子供の頃から、何かの資格を取りたいと思っていましたが、体が弱く喘息で入退院の日々でしたので、思いもいつの間にか忘却の彼方となってしまいました。

しかし結婚し、子育て中から、またその思いはふくらみはじめました。家庭の中だけの人生に不安もありましたし、社会との関わりをもっと増やしたい、社会に貢献できる事がしたいと、子供の頃より具体的な考えが出てきました。

でも…。状況は以前よりはるかに難しく、決して自分の思いを通せる環境ではありませんでした。

このまま夢を果たせず人生を終らせるのかな…。いや!! 引っかきと…。心の中での葛藤は、お～と永きに渡り続きました。子供達も各々が国家資格のある職種につき、一層私の心に火が付きました。

子育て、親の介護を経て、自分の時間が待てるようになり、ようやくチャンス到来、自分の夢を叶える時が来たと思いました。

そして主人から、夢を叶える事への了解を得る事ができました。それは、
"嫁として両親を最後まで面倒をみてくれたから"、と、言ってもらえました。

今までの努力は決して、ムダではなかったと実感しました。

子育て、介護の生活があったからこそ、この念願を果せたと思います。

そして、今の仕事にこれまでの家庭での経験が大いに発揮できています。

52才の新人介護士です。しかし、年をとった分人生の経験はしっかり身についています。

白蓮大聖人 御遺文「祈禱抄の中に、”法華經の行者の^{〃〃}初のかなわぬ事はあるべからず、……”行者は必ず不實なりとも智慧はおろかなりとも、身は不浄なりとも、戒徳は備えずとも南無妙法蓮華經と申さば、必ず守護し給べし……”とあります。

どのような環境におかれようと、どのような困難があろうと、夢を求める事で、生きがいが産まれます。その生きがい(夢)に向か、て進む事が、喜び、幸せに繋がるのではないのでしょうか。

長～い歳月がかかった事で、遠回りに思えるかも知れませんが、その歳月が私にとって必要な時間であり、そのおかげで喜びは倍増したと思います。

このあたえて頂いた資格をいかして、少しでも社会貢献していきたいと思えます。これでやっとスタートに立つ事ができました。

また、またこれから、新たな夢をもって、人生を前へ、前へと進みたいと思えます。

< 4月の行事 >

4月8日(水)	10:00~	釋尊降誕会
13日(月)	10:00~	} 宗祖日蓮聖人報恩会 { 立教開宗会
19日(日)	13:00~	

< 住職行事内容 >

< 4月の予定 >

4月1日(水)	各々の時間で	清掃・準備活動
	↓	↓
8日(水)	法要終了後	片付け・準備
9日(木)	各々の時間で	清掃・準備活動
	↓	↓
13日(月)	法要終了後	片付け・準備
14日(火)	各々の時間で	清掃・準備活動
	↓	↓
18日(土)	10:00~	飾り付け